

<わり算の筆算2②>

組	番	名前
---	---	----

1 次の計算をしましょう。

(1)

$$36 \overline{) 298}$$

答え _____

(2)

$$52 \overline{) 876}$$

答え _____

2 次のわり算で、商が十の位くらからたつのは、□がどんな数のときですか。1から9のうち、あてはまる数をすべて書きましょう。

$$65 \overline{) \square 39}$$

3 こうじさんは、 $600 \div 12$ の商の求め方を、次のようにわり算のきまりを使って考えました。こうじさんの考えが正しくなるように□にあてはまる数を書きましょう。

[こうじさんの考え]

$$\begin{aligned}
 600 \div 12 &= (600 \div \square) \div (12 \div \square) \\
 &= 100 \div \square \\
 &= 50
 \end{aligned}$$

<わり算の筆算2②>

答え

組	番	名前
---	---	----

1 次の計算をしましょう。

(1)

(例)

$$\begin{array}{r} 8 \\ 36 \overline{) 298} \\ \underline{288} \\ 10 \end{array}$$

答え 8あまり10

(2)

(例)

$$\begin{array}{r} 16 \\ 52 \overline{) 876} \\ \underline{52} \\ 356 \\ \underline{312} \\ 44 \end{array}$$

答え 16あまり44

2 次のわり算で、商が十の位くらいからたつのは、□がどんな数のときですか。1から9のうち、あてはまる数をすべて書きましょう。

$$65 \overline{) \square 39}$$

7, 8, 9

※7, 8, 9順番は、どのように書いてもせいかいです。

3 こうじさんは、 $600 \div 12$ の商の求め方を、次のようにわり算のきまりを使って考えました。こうじさんの考えが正しくなるように□にあてはまる数を書きましょう。

[こうじさんの考え]

$$\begin{aligned} 600 \div 12 &= (600 \div \square) \div (12 \div \square) \\ &= 100 \div \square \\ &= 50 \end{aligned}$$